

2016 年 5 月 27 日

法学部生、法学研究科院生のみなさんへ

立命館大学法学部・法学研究科

存心館の改修について

法学部・法学研究科は、学生・院生のみなさんの学びと成長を支援するとともに、より良い教学を支えるために必要な施設上の条件についても、これまで存心館の現状を前提にして、可能な部分から改善をはかってきました。

その一方、近年の五者懇談会や学生大会などで、学生・院生からみた存心館の問題点や改善すべき点について多数の要望が寄せられています。その中には、現在の存心館を前提とする限り対応が困難と思われる要望も含まれています。また、将来の法学部・法学研究科における教育の新たな展開を図るうえで、現在の存心館の設備には限界があることも明らかになっています。そこで、法学部・法学研究科は、R2020 におけるキャンパス整備の議論に合わせて、将来的な展望のもと、教学の充実とあわせて施設環境の改善を図るべく、衣笠キャンパス全体や立命館学園全体のレベルでの検討・調整をこれまで進めてきました。

そこでの合意を経て、このたび、以下のような内容で、存心館の全面改修が実施されることとなりました。

なお、存心館の改修にともない、2017 年度の一年間、法学部・法学研究科の基本施設は洋洋館に移転します。改修後の存心館の利用は、2018 年度からの開始を予定しています。

学生・院生の皆さんのご理解とご協力をお願いいたします。

1. 改修内容

(1) 建物内の各施設の再配置

1 階

現在 2 階に配置している学生共同研究室機能を 1 階に移設し、これにラウンジ等を含めた、学生の学び合いや語らいの場となる空間（コモンズ）を 1 階に配置します。

2 階～4 階

学部や全学の教学において需要の高い中教室を新たに設けます。新設の中教室には可動型の机・椅子やホワイトボード等を設置し、より高度なグループワークのできる環境を充実させます。アクティブラーニングに対応する最新機能を備えた教室も設置します。

(2) 建物内のアメニティの向上

トイレ等の改修

1 階のトイレをリニューアルします。また、2 階と 3 階に多目的トイレ、3 階に女子トイレを新設します。

(3) その他

上記とあわせて、存心館地下食堂もリニューアル・改修を行います。改修工事期間は、8 月～11 月を予定しています。工事期間以外は営業予定です。

2. 改修スケジュール＜予定＞

2017 年 3 月末 洋洋館移転（存心館内の教室等の施設を移転）

2017 年 4 月 存心館改修工事開始、洋洋館の供用開始

2018 年 3 月末 改修後の存心館へ移転

2018 年 4 月 改修後の存心館の供用開始

※工事計画やスケジュールは詳細検討中につき、変更する場合があります。今後、ホームページ等にて順次お知らせします。

以上